

## 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

### 【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	事故
2. 体験した事例の名称	側溝グレーチングの隙間に足をとられ、負傷した事例
3. 体験した事例の中心的要素	訓練場所に敷設されている側溝のグレーチング間に幅10センチ程度の隙間があり、その事を知らずに移動しようと振り向いた際、その隙間に右足を突っ込み右下腿部を負傷したものの。
4. 体験した事例の原因・理由	訓練開始前の安全管理不徹底。 注意力の散漫 施設管理者の管理不十分

### 【体験した事例の直接的な原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	情報入力に問題があった。
------------------	--------------

### 【体験した事例について】

1. 発生日時	平成21年10月19日 午後3時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：多目的施設敷地内
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	軽傷の怪我
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	切り・こすれ、踏み抜き
7. 事例体験時の活動	演習訓練、[火災]
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	ポンプ隊訓練
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）



○当事者A	年齢[56]歳、勤続年数[35]年、現場経験年数[32]年、階級[消防司令] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [その他:訓練指導者]
○当事者B	年齢[ ]歳、勤続年数[ ]年、現場経験年数[ ]年、階級[ ] 同様の活動 [ ]、任務 [ ]
○当事者C	年齢[ ]歳、勤続年数[ ]年、現場経験年数[ ]年、階級[ ] 同様の活動 [ ]、任務 [ ]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。



	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者A	訓練参加者に訓練想定付与	ポンプ車から梯子車へ 中継訓練
経過2	当事者A	訓練終了資機材収納指示	
経過3	当事者A	訓練参加者を集合させる	第2回訓練説明のため
経過4	当事者A	説明位置へ向きを変えたときに事故発生	
経過5	当事者A	別の隊員に応急処置を受ける	止血、被覆
経過6	当事者A	病院にて処置	レントゲン検査 止血、被覆
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】



- 事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？
- ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

危険情報を把握、予見できなかった。集中力、注意力がなかった。避難退避がうまくいかなかった。周囲の視界が確保できていなかった。後方からの監視が行き届いていなかった。その他 : 施設管理者の管理不足

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	はい
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

訓練場所の安全管理に見落としがあった
--------------------

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

訓練終了後、訓練指揮者から「何事も集中して実施する」等の安全管理の徹底の指示があった。

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

署長から全署員に、訓練時の安全管理、特に訓練場所の事前確認等を徹底するよう指示があった。

○指揮・情報伝達の対策について

